



魔法少女の

倒し方

わたし
桃栗くるみ！



勉強がちよっぴり苦手な
普通の〇学生！

突然現れた
夢の妖精
プー太郎に
お願いされて



な
なんと！



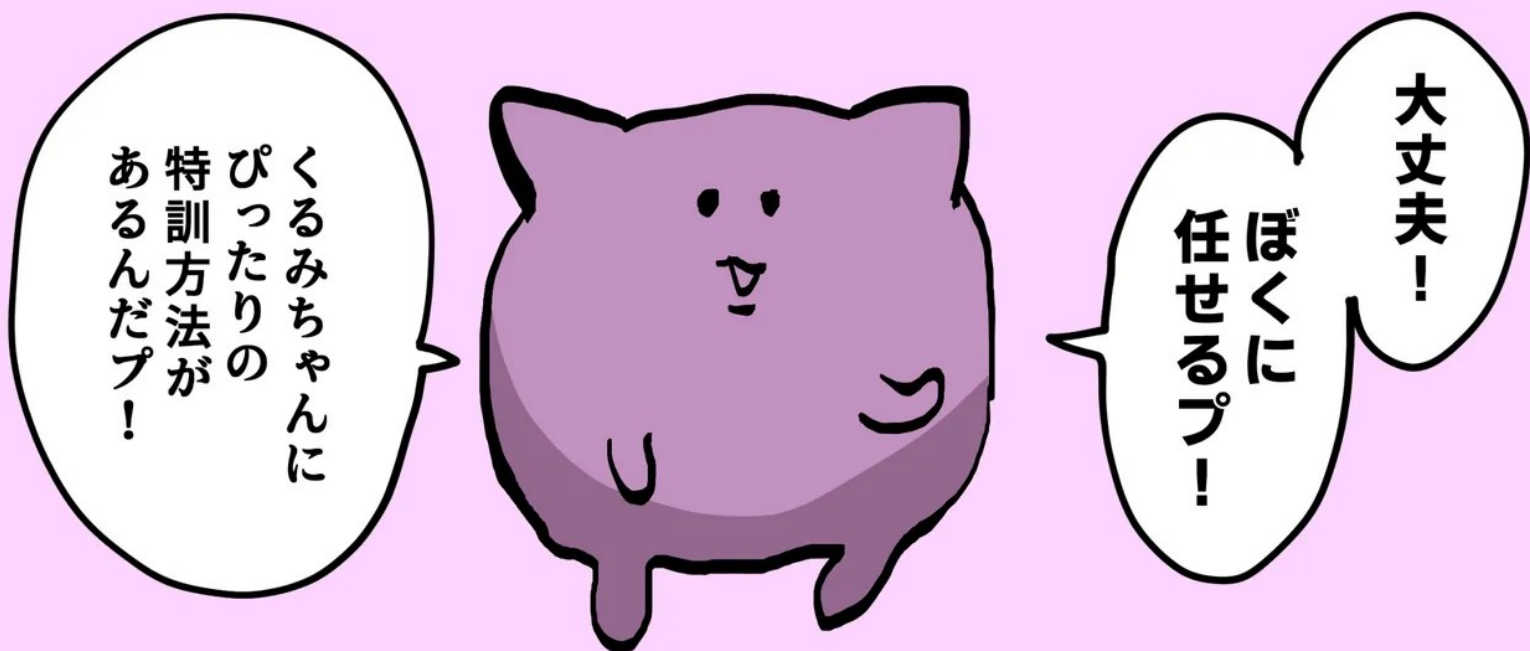
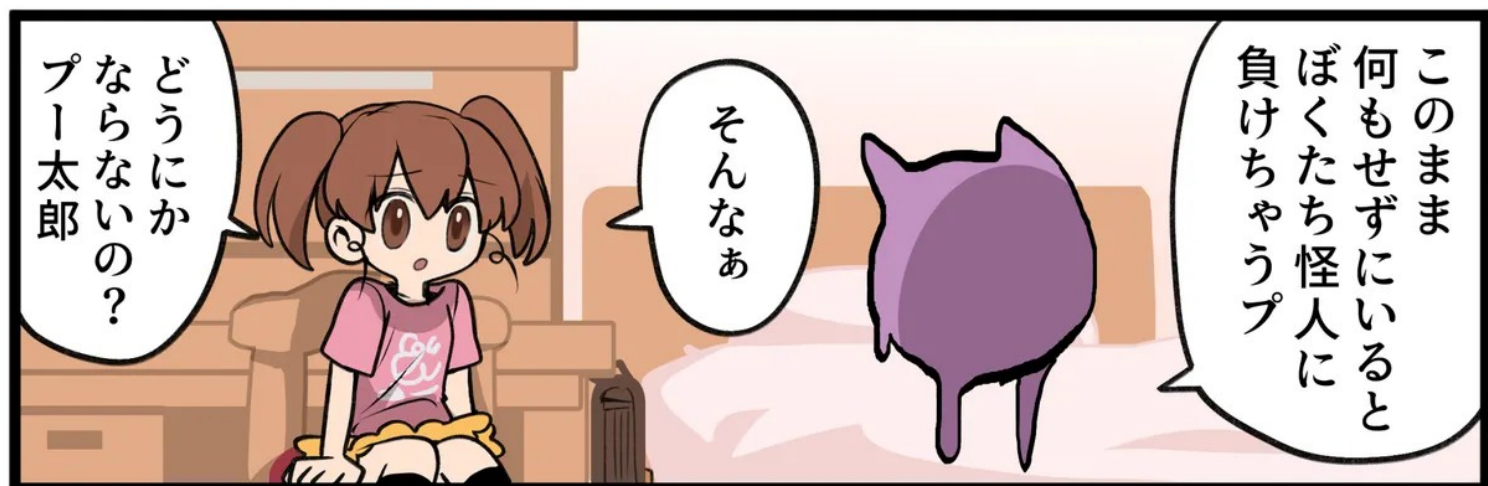
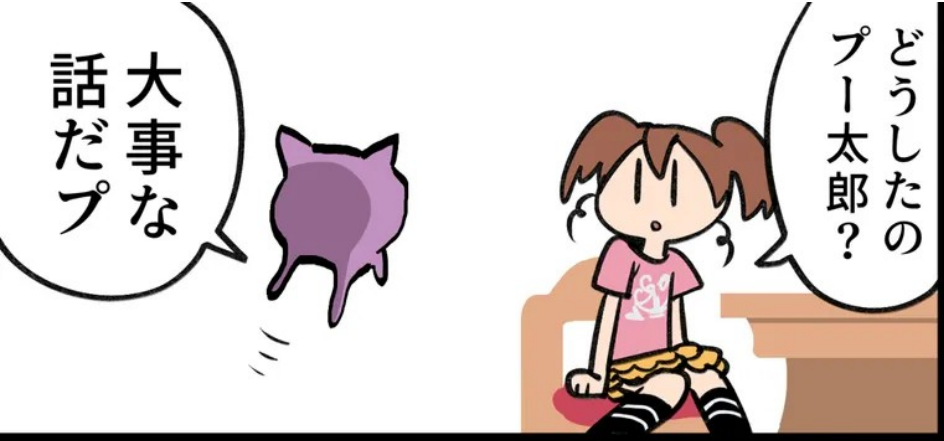
町の平和を守る
正義の使者
クリーミィピーチとして



悪の軍団デロロンと
戦うことになっちゃった！

わたしの生活
これから一体
どうなっちゃうの？！



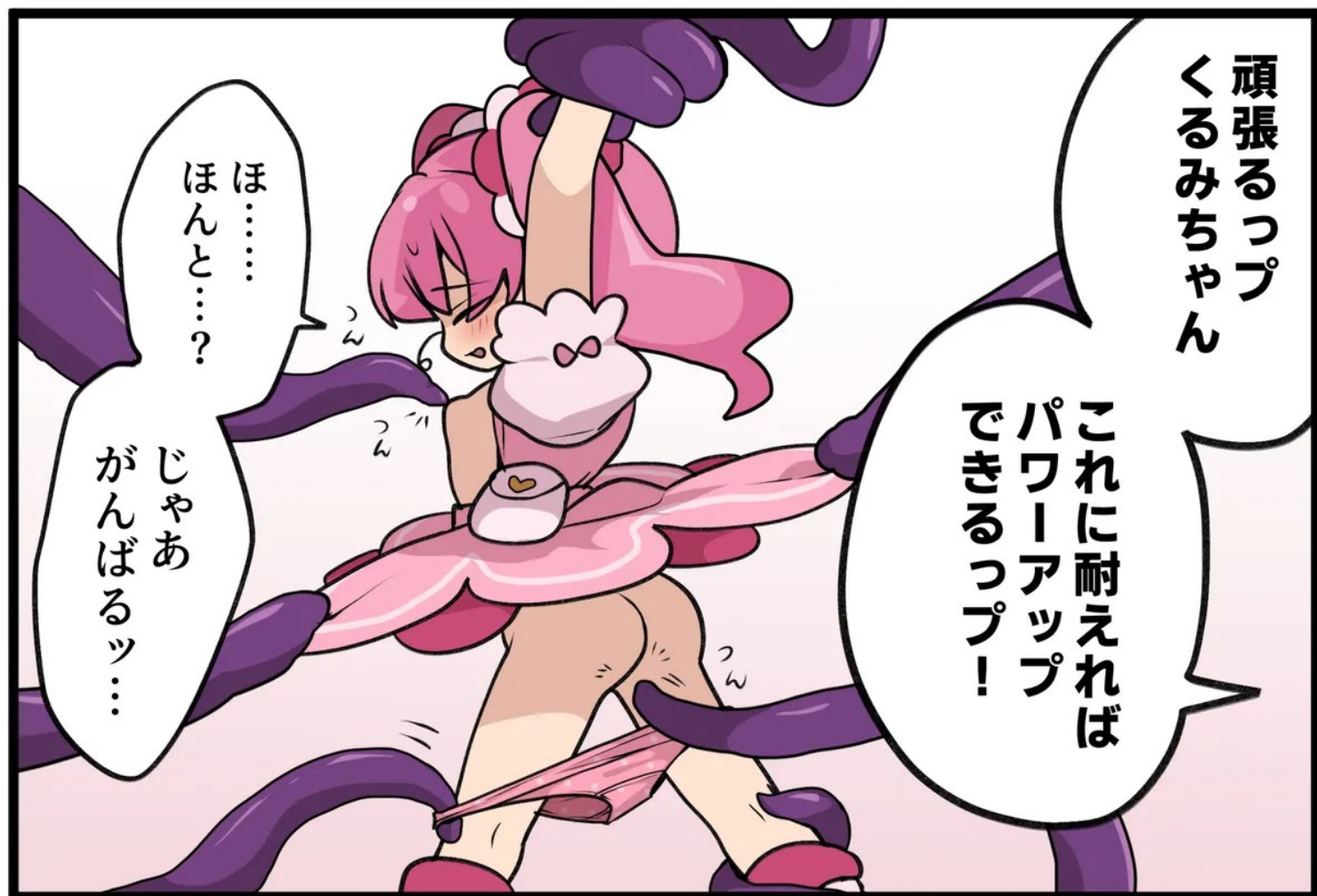


——で
その訓練って…

ほんとにコレで
合ってる？

合っぴん





それは単に
体が気持ちよく
なってるだけだプ

パワーアップに
必要な
エネルギーを
吸収出来ている
証拠だプ

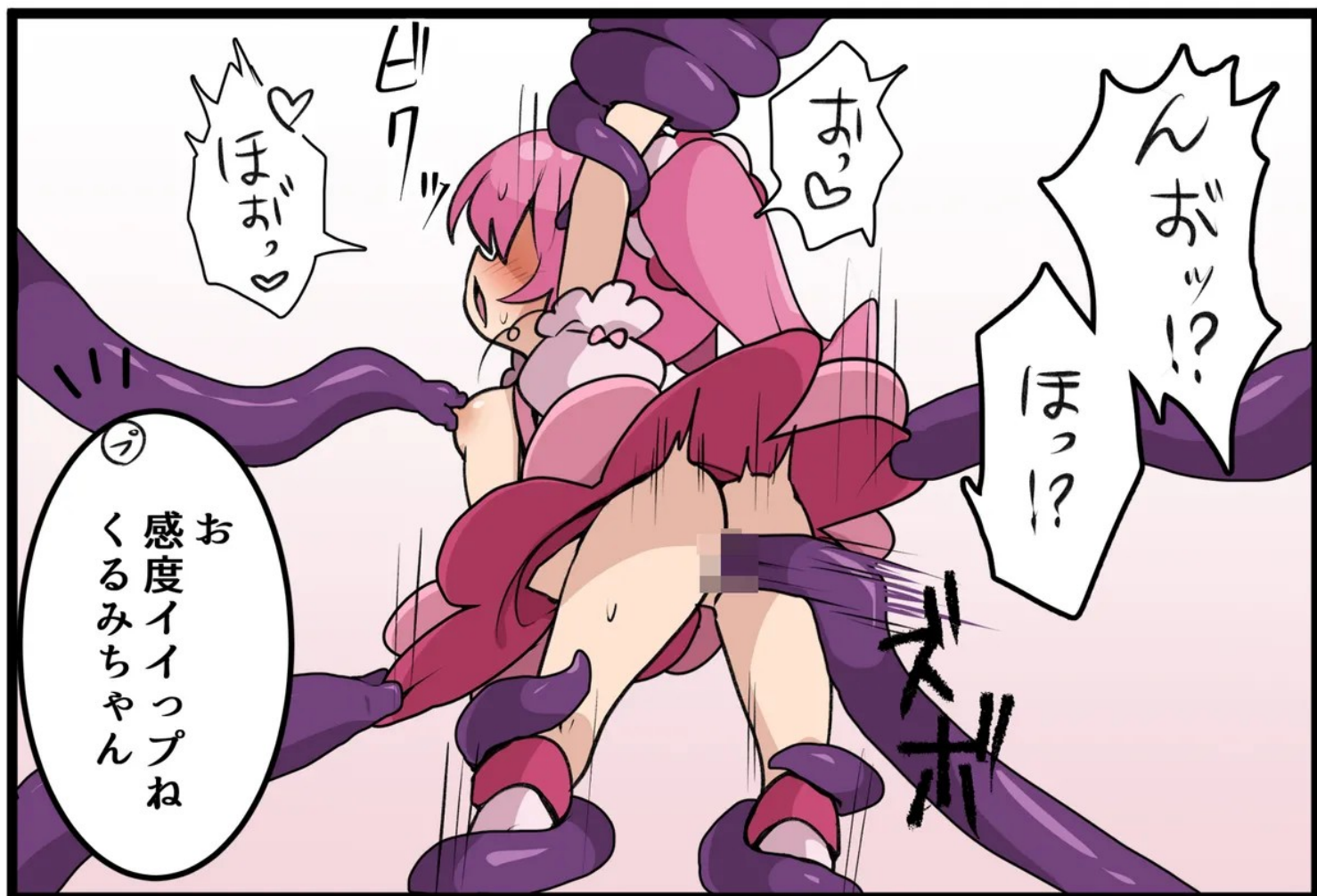
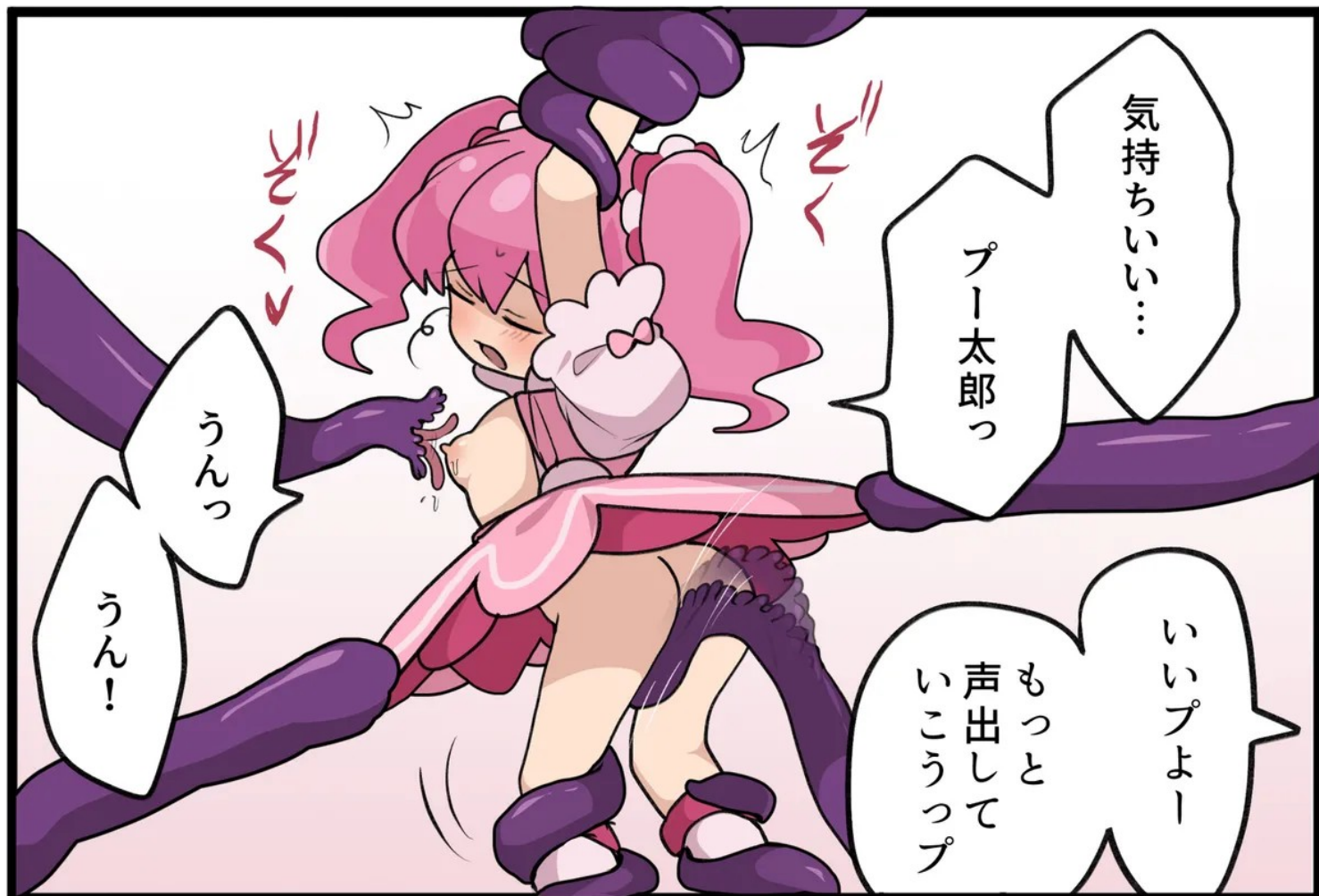
そうなの…？

そうだプー

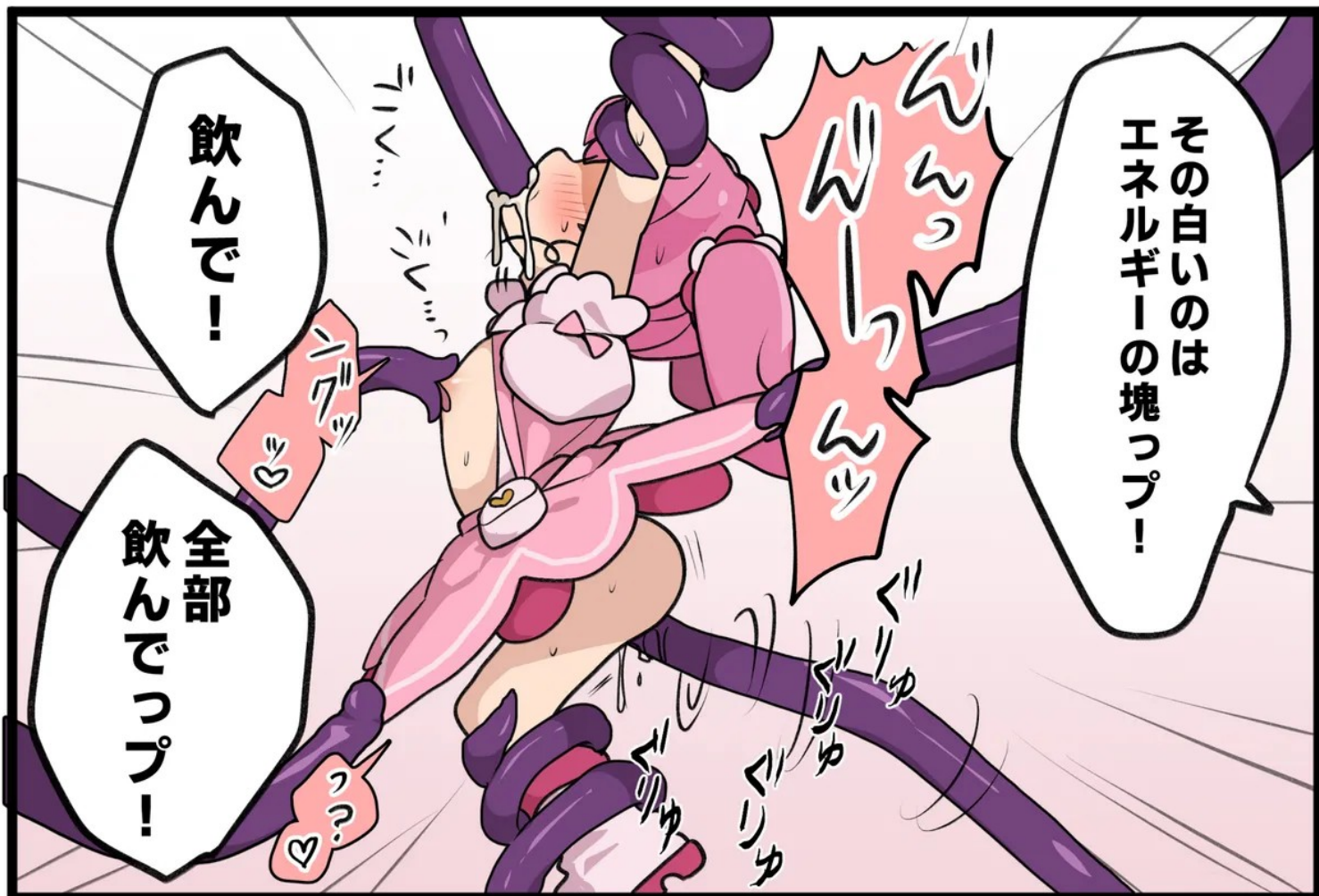
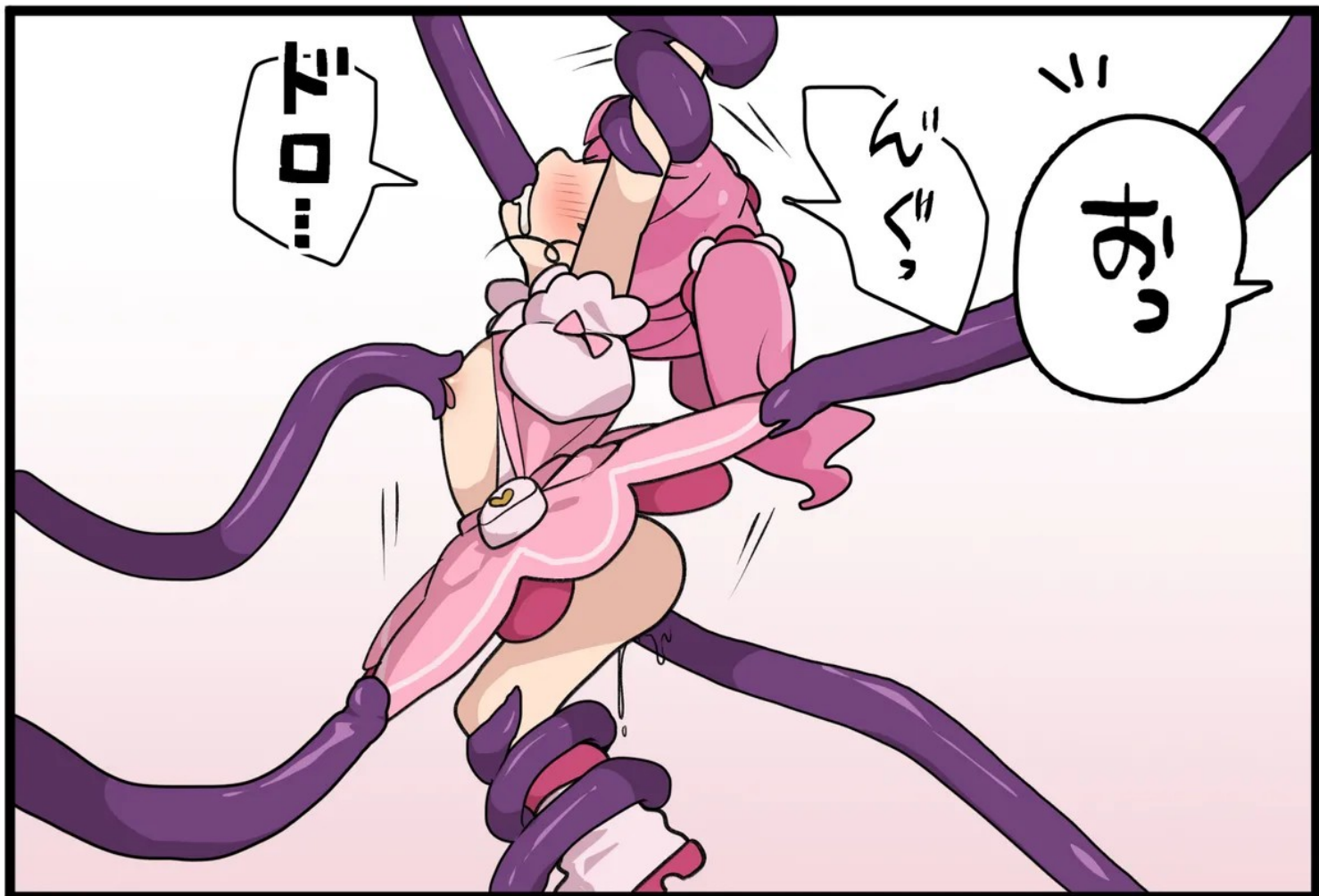
だから
安心して
気持ちよくなつて
いいプよ

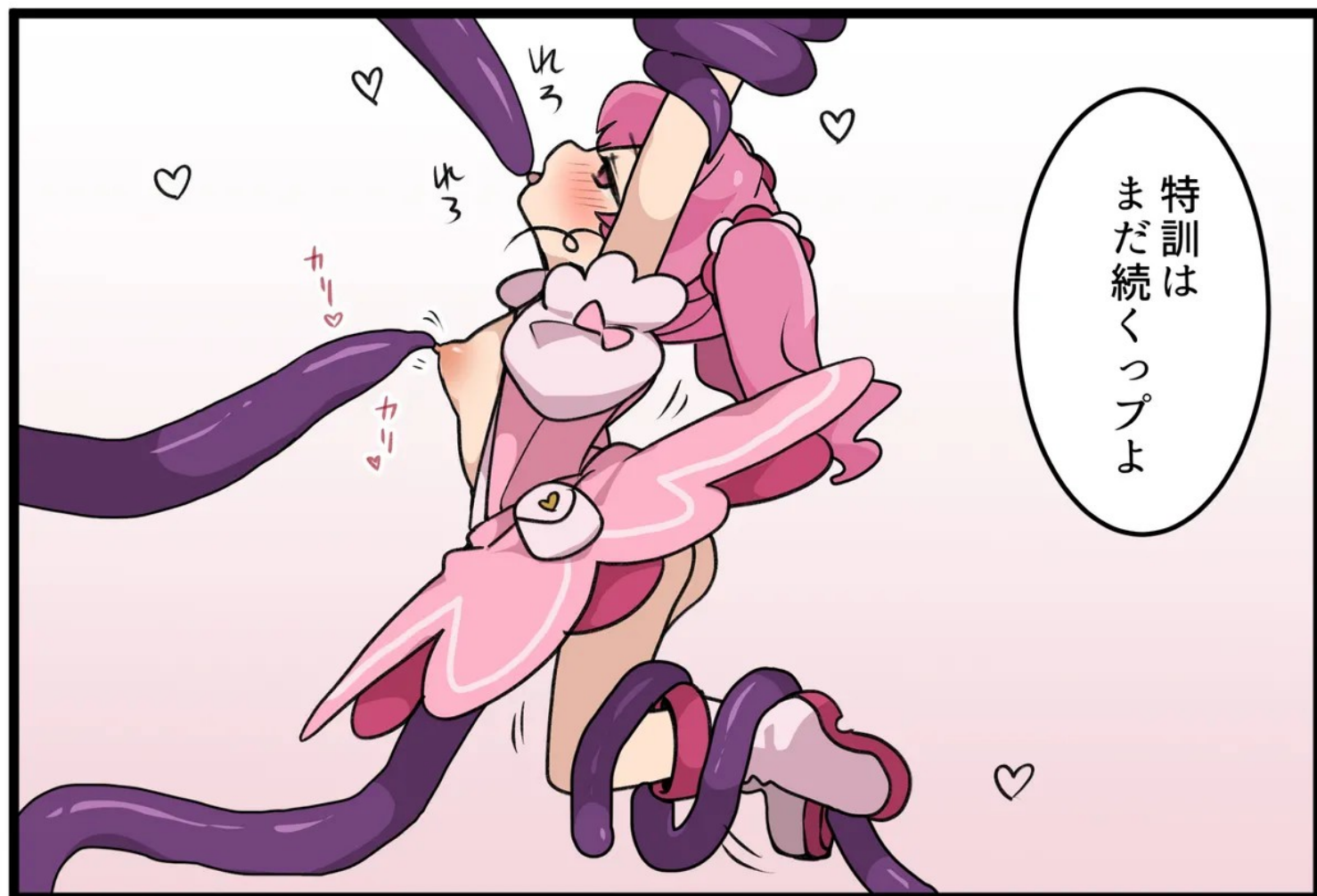
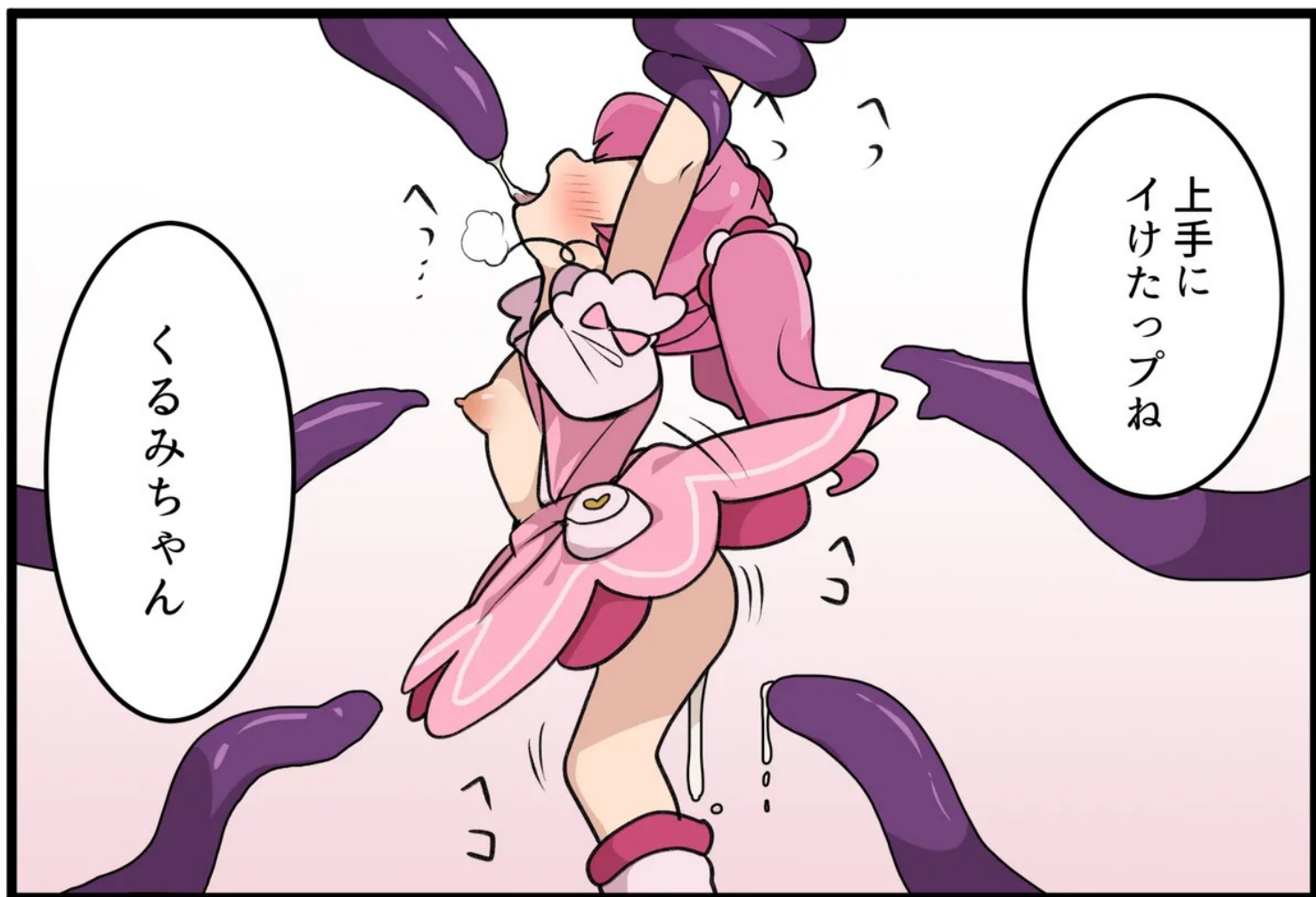
んっ
うんっ

わかった…っ



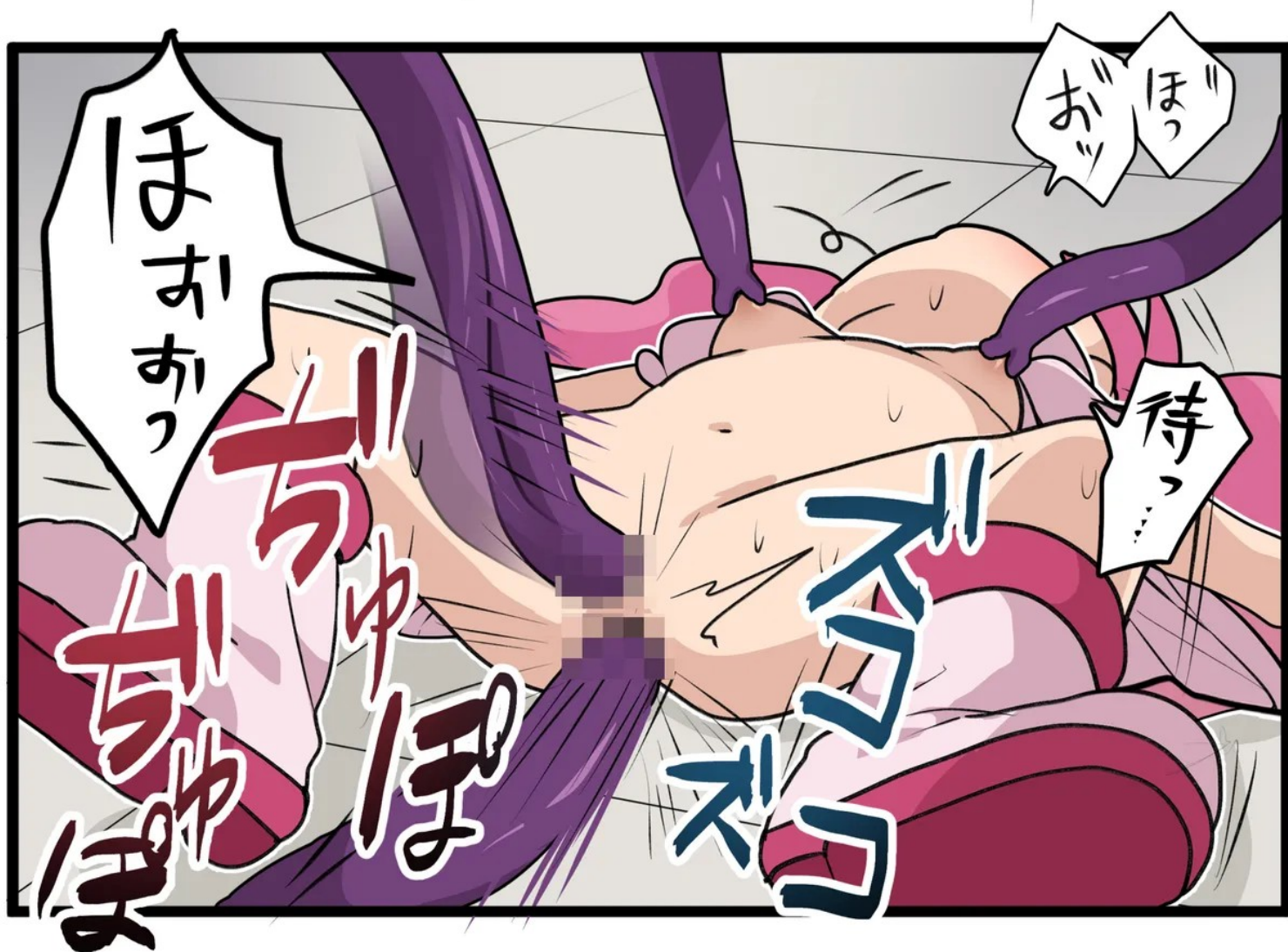
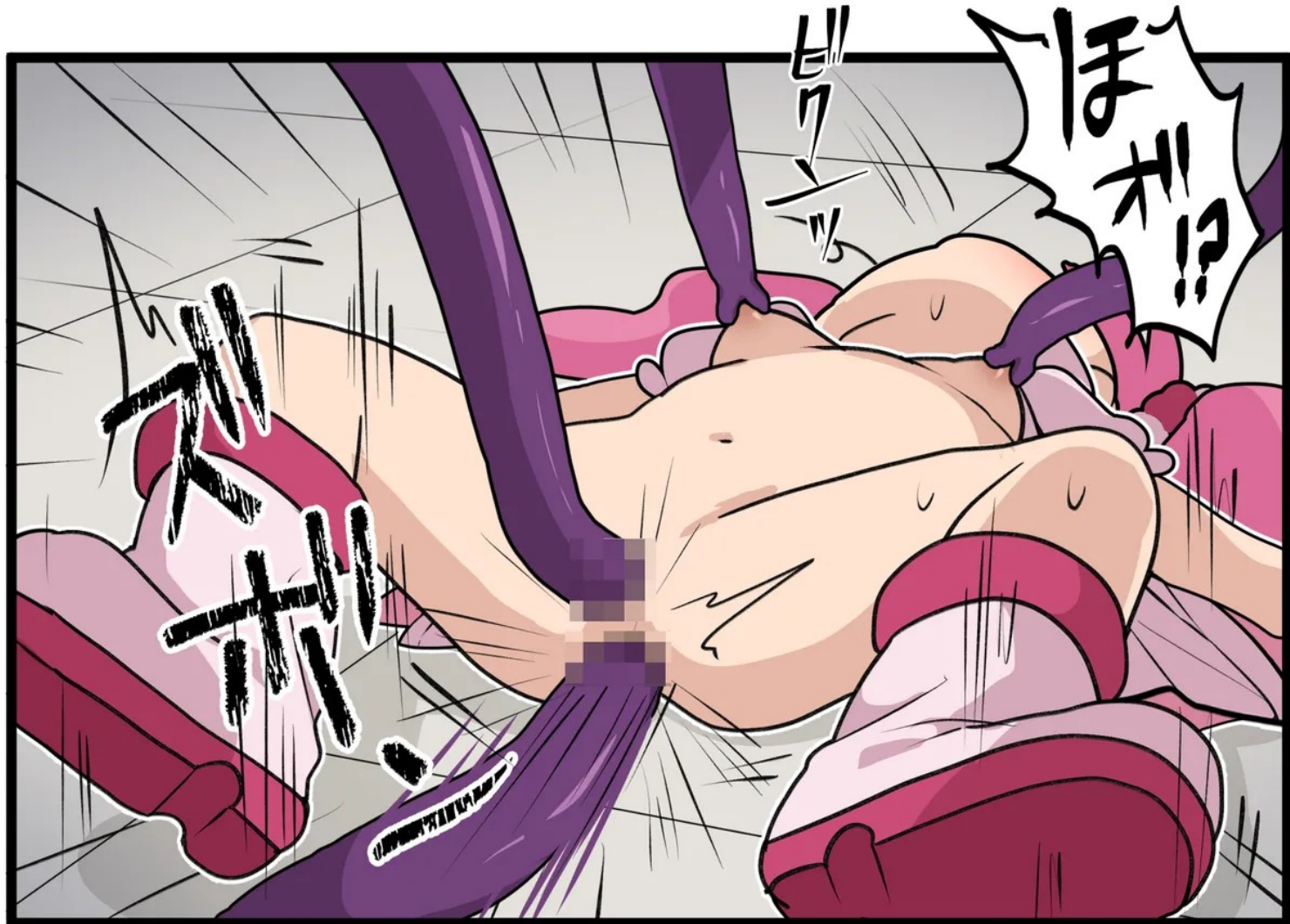


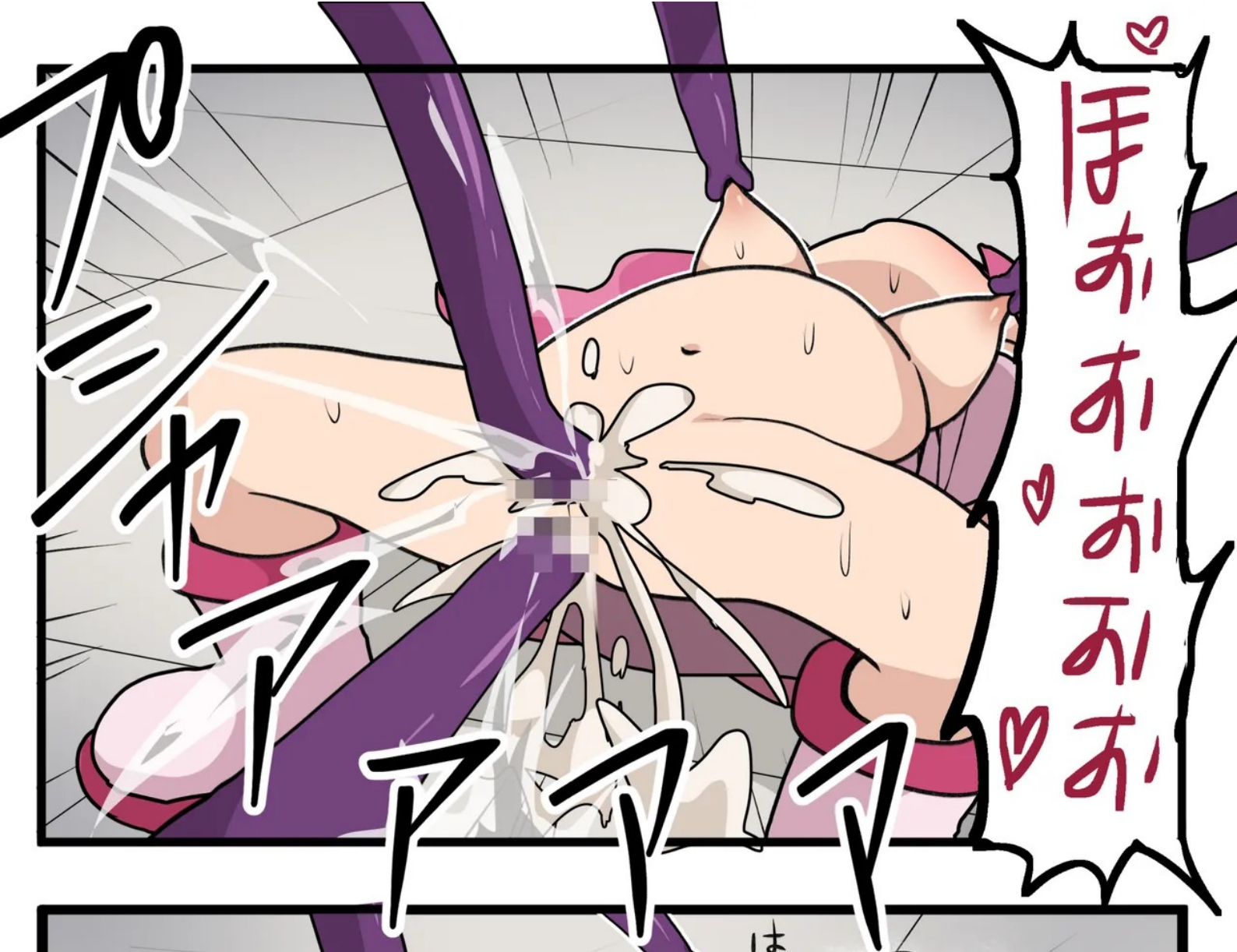


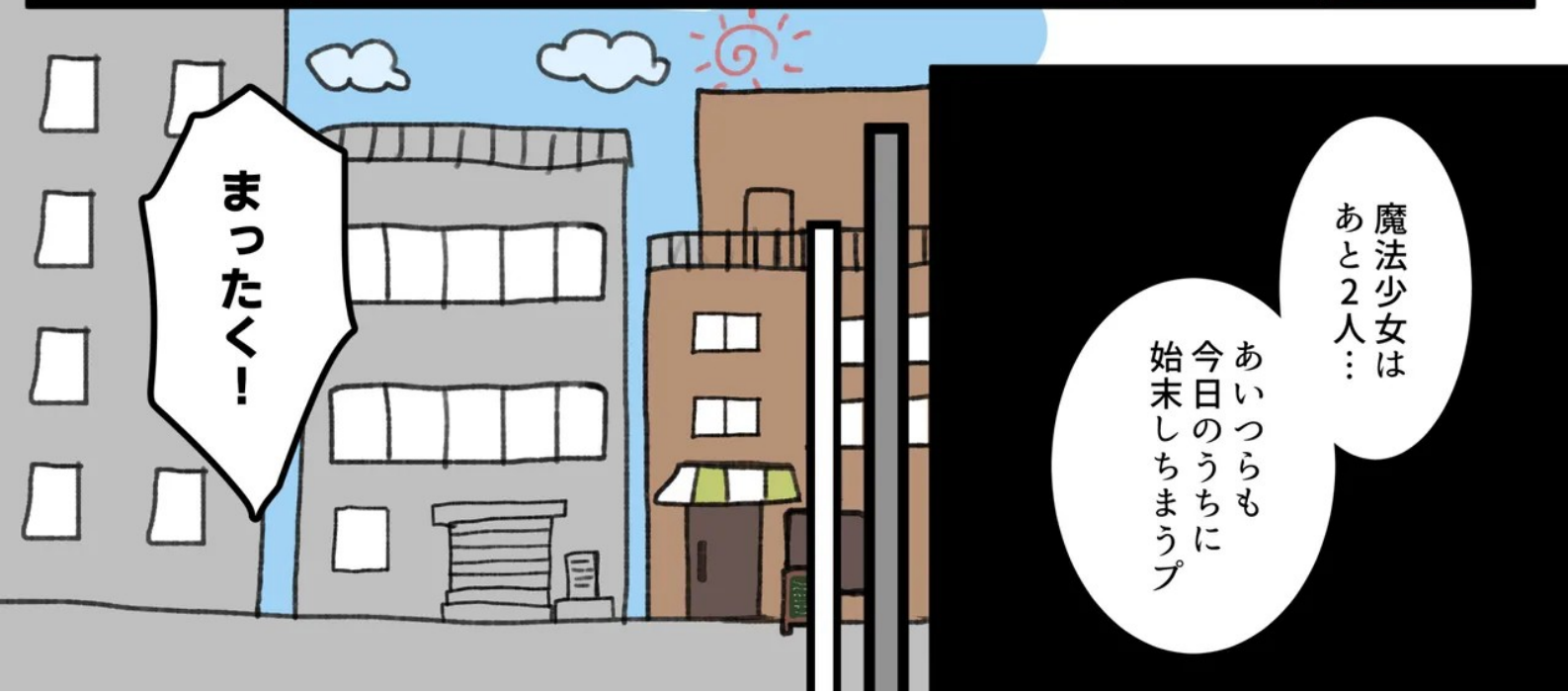
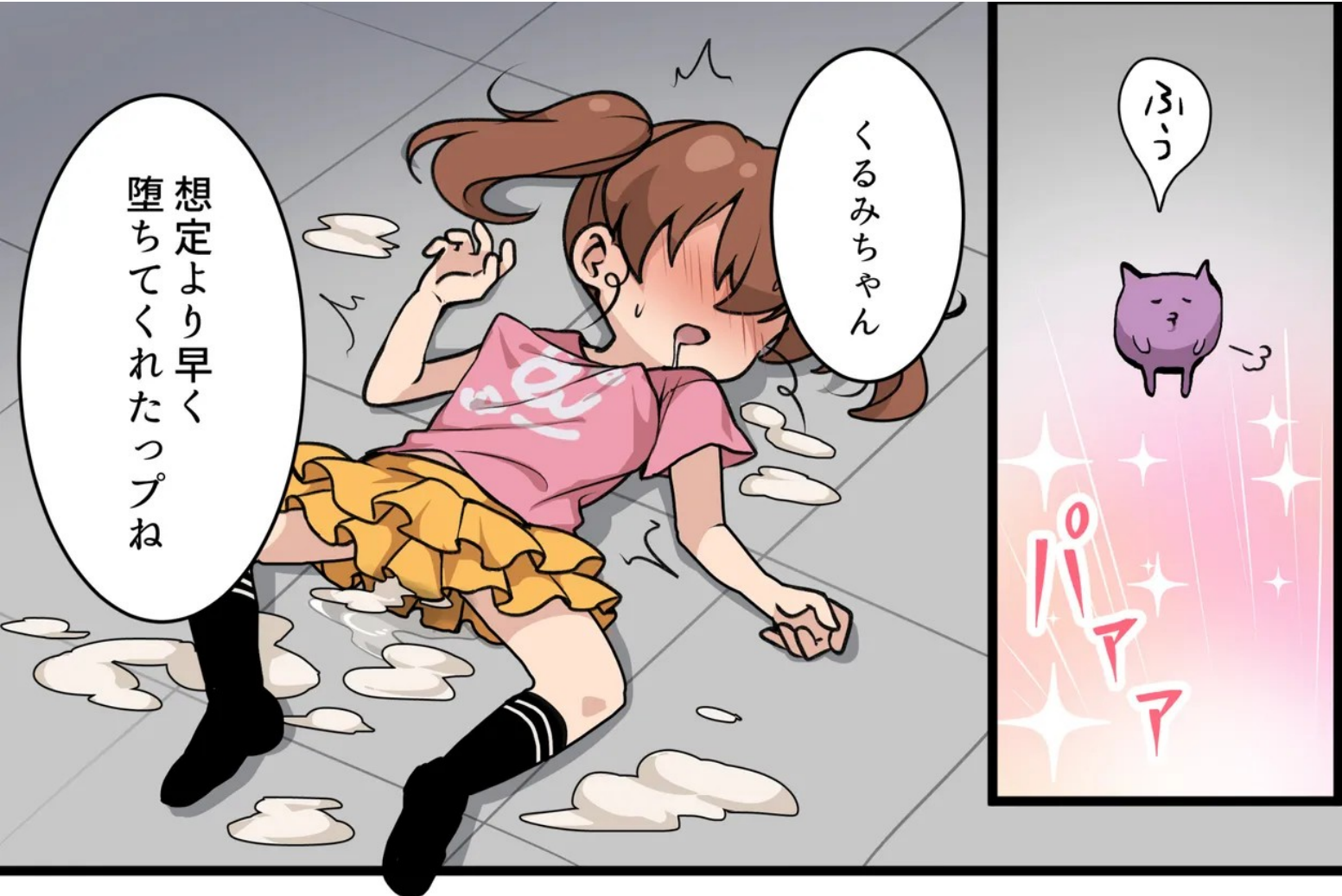












くるみだけ先に
秘密の特訓
だなんて……

抜け駆けよ
抜け駆け！

信じらんない！

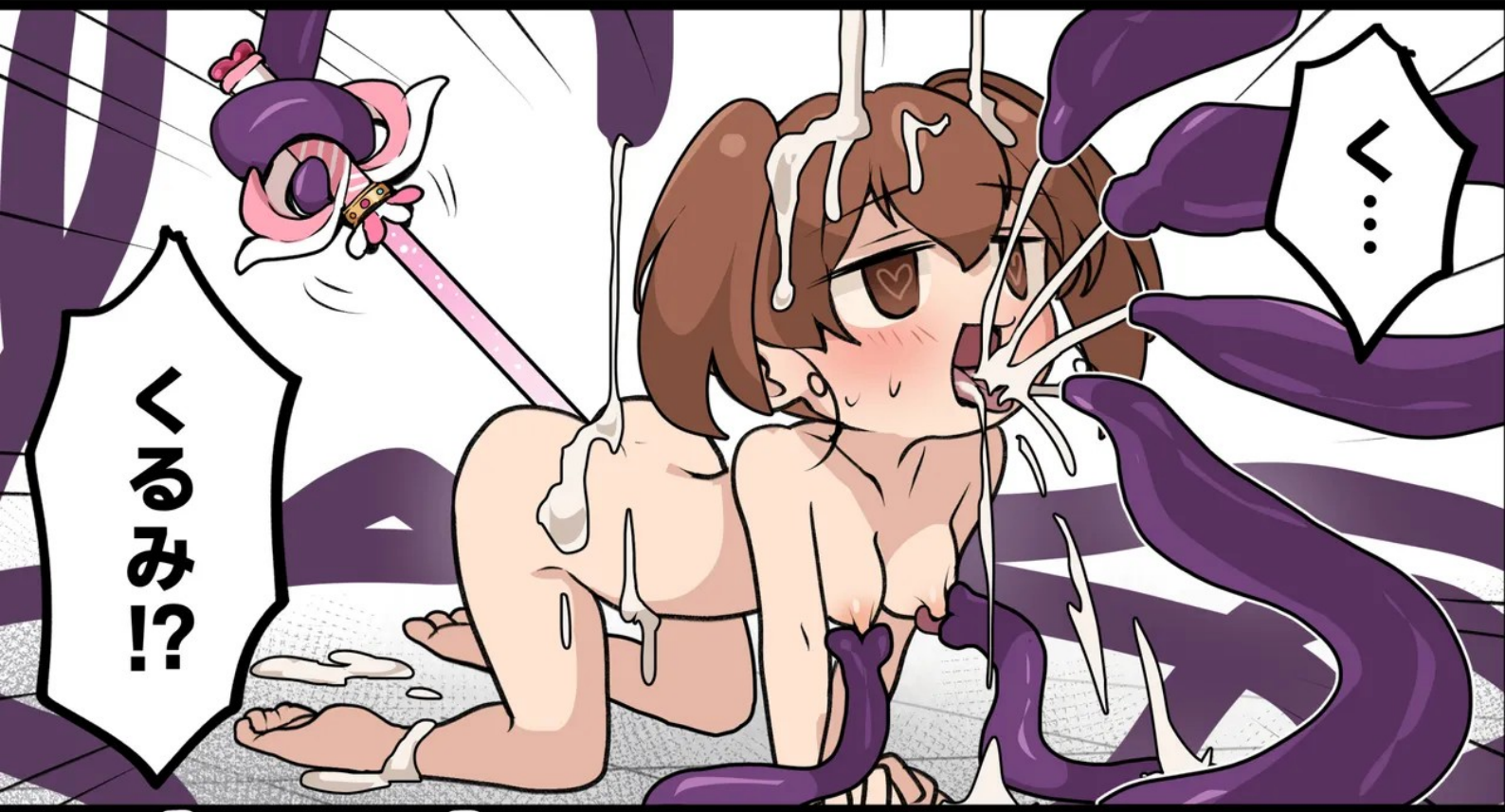
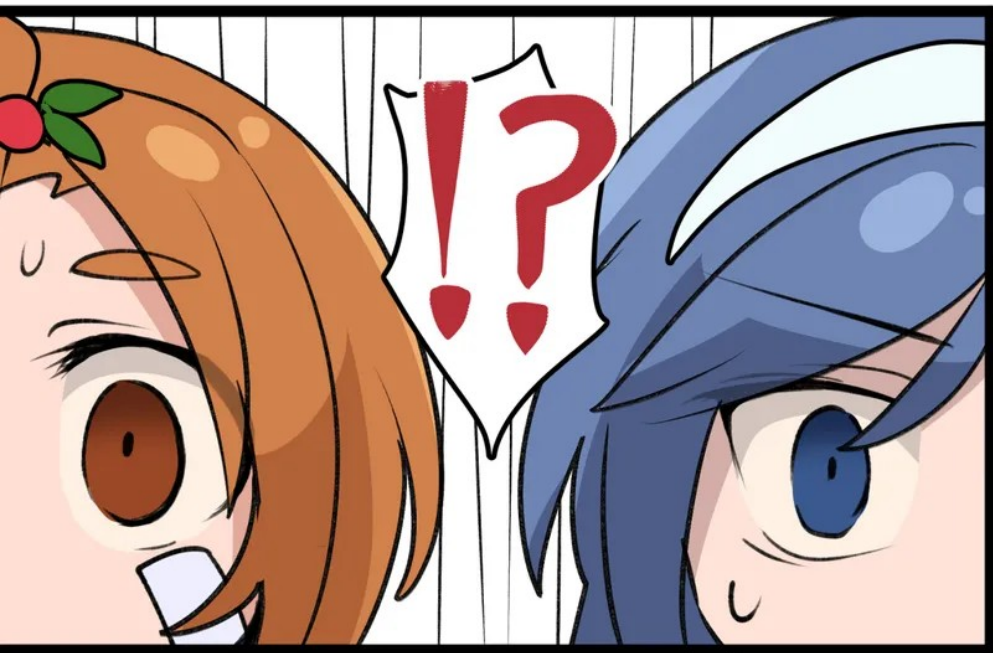
あ

ここだわ

特訓で何
やるんだろ？

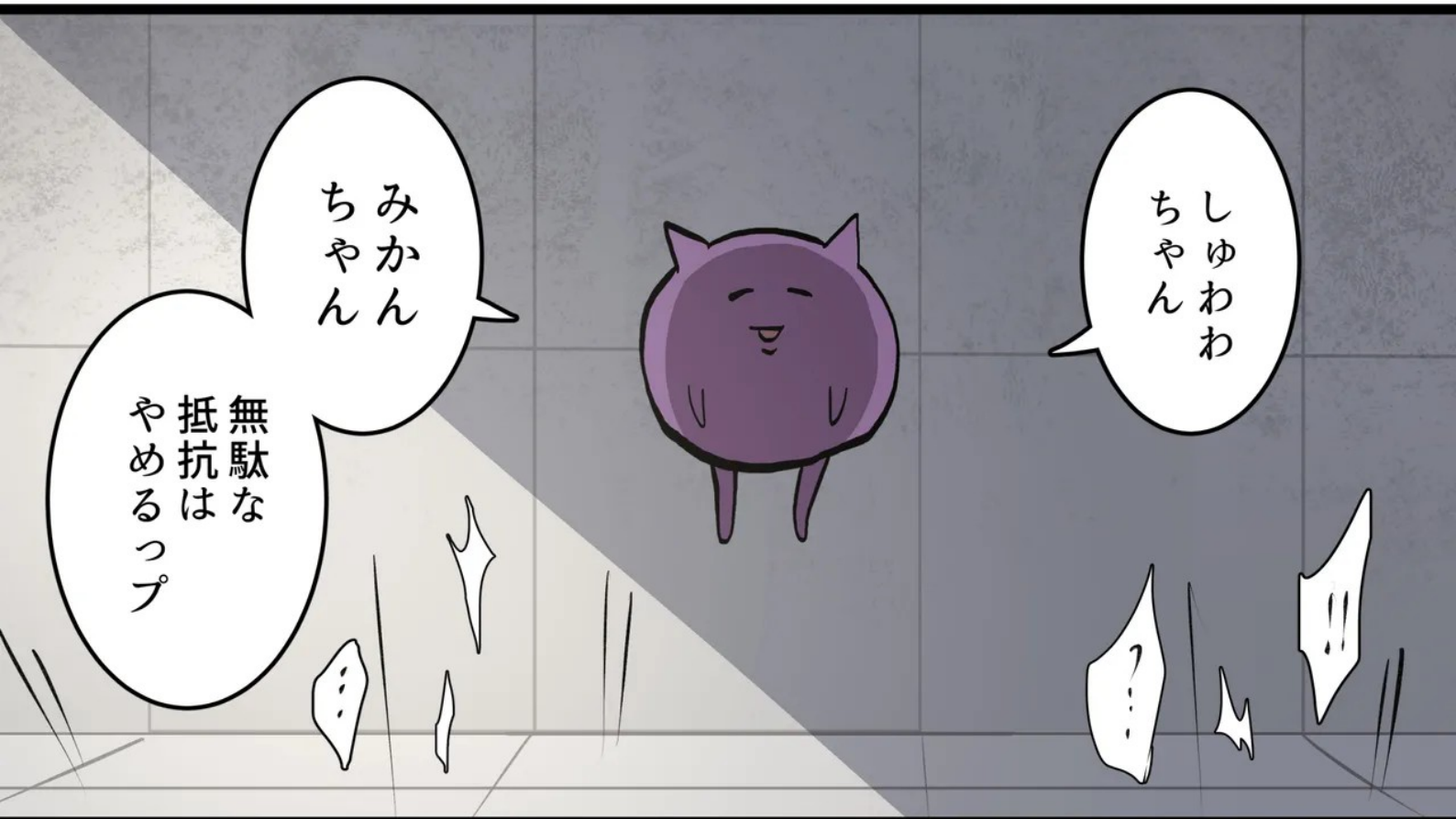
楽しみ
だね！

そうね…





いらっしやい
2人共



みかん
ちゃん

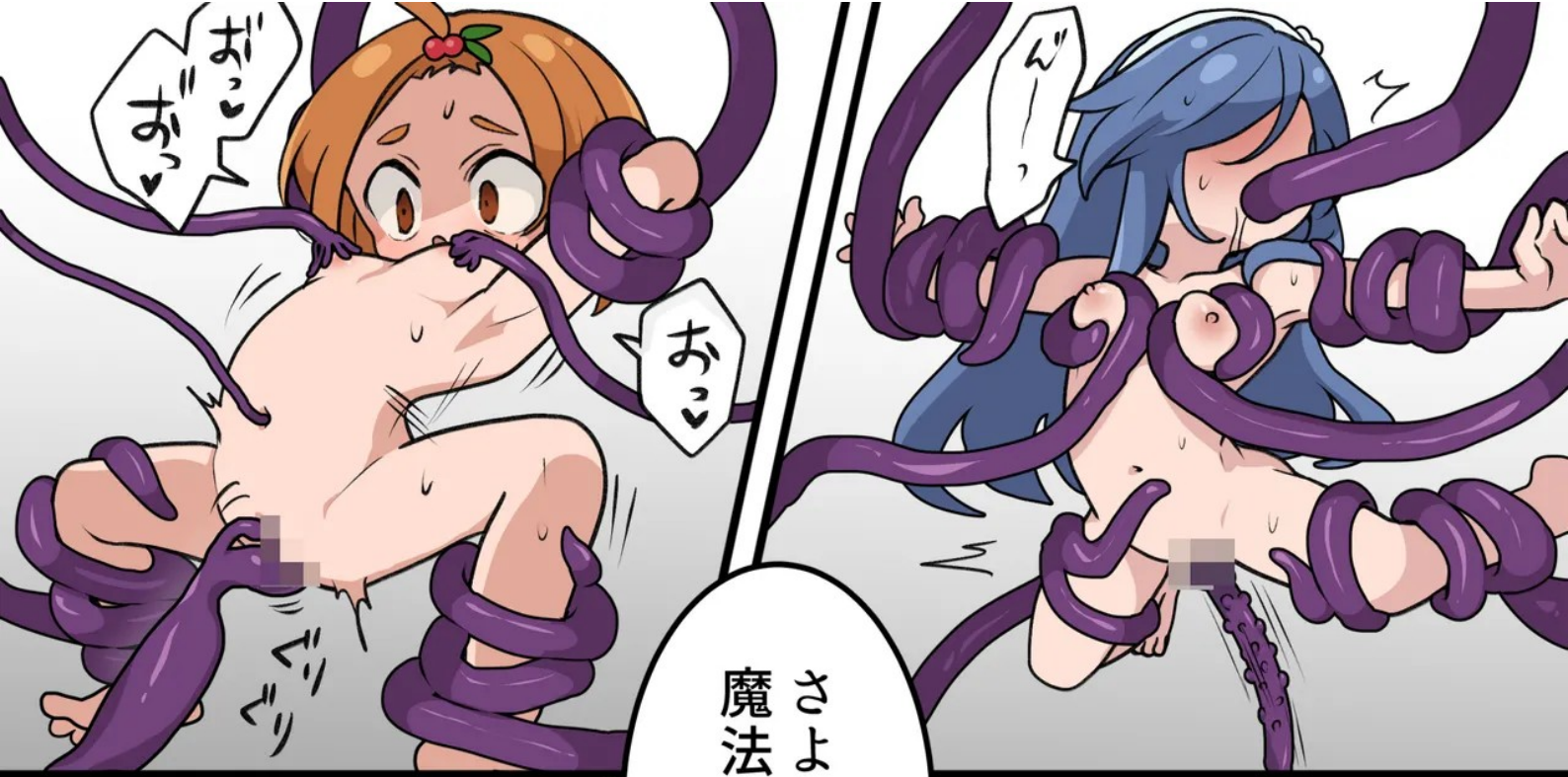
無駄な
抵抗は
やめるっ
プ

しゅわわ
ちゃん



性欲に溺れた
魔法少女は

もう
魔法の力は
使えないっ
プ



さようなら
魔法少女



もう会う事も
無いだろう

終